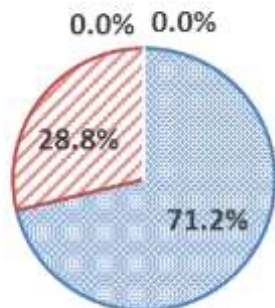


参会者アンケートから

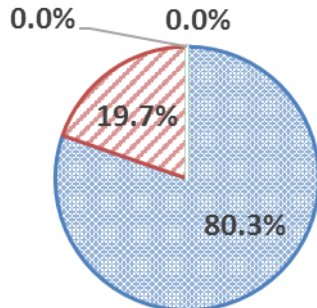
1 東部地区道徳教育研究協議会 2日目の内容

■ 大変参考になった ■ 参考になった
 ■ あまり参考にならなかった ■ 参考にならなかった

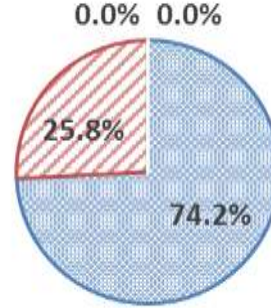
モデル校研究経過報告



講演会



研究協議



2 参会者の声

- 初めてのオンラインによる開催でタブレット操作に不慣れでしたが、参加できてよかったです。他校の実践を聞くことができ参考になりました。
- オンラインでの参加でしたが、とても貴重な時間になりました。
- 1日目の研修がなくなってしまったのがとても残念です。(授業が見たかったです)
- 授業内外で道徳的価値にふれる機会を作り、より実践的な道徳的価値の醸成に向けた取り組みを自ら所属校へ還元していきたいと感じました。
- 道徳通信など学校外へも情報を発信し、地域や保護者等の協力を得ることも大切だと感じました。
- モデル校の発表では、「志多見小スタンダード」の改善が印象に残りました。このようなスタンダードがあれば、若手の教員も安心の一つの材料になると思いました。ぜひ自校でも作成を検討してみたいです。
- 講演は、活動をわかりやすく解説していただきました。迷うことが私自身ありましたので、大いに参考になりました。今後は本講演を生かして、全教諭を巻き込んで道徳教育を充実させていきたいと思いました。
- 2日目の講演が大変参考になりました。全教育活動を通じて道徳教育を行うためにも意識することが大切だと改めて感じました。特に、職員会議等で提案する際、行事の目的の中に道徳教育に関する内容項目のねらいを入れ、全教職員共通理解のもと活動していくことは大切だと実感しました。早速取り入れていきたいと思います。
- 研究協議では、道徳教育推進教師としての在り方を考えさせられました。全体計画や別葉を作成して満足するのではなく、ねらいに沿って実践していくことが大切だと改めて実感しました。
- 道徳教育推進教師としての役割はわかっていながら、十分に推進できていない部分がありましたので、推進校の実践や先生方の取組を知ることができ、大変勉強になりました。一人では何もできないかもしれませんが、本日学んだことの中から一つでも取り組みそうなことを見つけ、やってみようと思いました。先生方に協力してもらうためには、まず信頼関係を築くという言葉が印象に残りましたので、努力していきたいです。